Vol 33 No. 9499 Thursday August 4 1938 **TAIRIKU NIPPO** 昭和十三年八月四日(木曜日)第九千四百九十九號

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.

本紙定價(前金) 壹ヶ月七拾五仙 六ヶ月 四弗 貳拾五仙 壹ヶ年 八弗 貳拾五仙
發行所 株式會社 大陸日報社 社長 田崎憲
晩香坡市カードバ街二一五 電話ヴァ五五三三

タキシーの御用は
全部ニューカーの
ヤマタキシーへ
電話 ヴェーマア
一四一四

チエッコ飛行機二機が獨逸國上空に不法越境飛來

機上寫眞を撮影したと發表

ベルリン三日政府系通信社デー・エヌ・ビーは本日チエッコ國飛行機二機がドイツ國境上空を不法越境飛來國境を距る十二哩のグラフ市上空に現れ飛行機上より寫眞を撮つたものの如しと發表した

獨紙筆をそろへて非難

〔ベルリン三日〕三日のナチッコ飛行機越境事件に關しベルリン各紙は筆を揃へてこれを非難し特にナチッコ問題解決の爲めランシマン卿がプラハに到着する當日を選んで明る挑發行動に出たナチッコ政府の意圖は重視すべきものあるべしとなすベルリナー・ローカル・アンツアイガー紙は今回のナチッコ軍用機の越境事件はドイツ領内に相當長時間滯空してゐり、方向を過つたとの弁解は通らない、ナチッコ政府が平和的政策を續行してゐる一證左と見るべきだ△ベルリナー・ツアイツング紙は新越境事件がランシマン卿のプラハ到着の日を期して行はれた事は、その政治的意味極めて重要なるものがある△ベルリナー・ターゲブラット紙は今回の越境事件はランシマン卿に眞實の事態を判定する好機會を與へたものである

チエッコ問題

英國が調停役

ランシマン卿プラハに到着

〔プラハ三日〕チエッコ問題解決の爲めチエッコ政府とズデッテン・ドイツ黨との橋渡し役を買つて出た前英商相ランシマン卿は、三日午後二時五十分列車でプラハに到着、ニュートン英國公使等の出迎へをうけて宿舍に落着いた、ランシマン卿の使命は表面的には個人的資格で少數民族問題の平和的解決を斡旋するといふに止まるが、少數民族法案の議會上程を目前に控へて、國内抗爭の激化を憂慮した英國政府が、ランシマン卿を通じて調停に乘出した事は疑ふべくもなく、卿の今後の活躍は不氣味に煽つてるチエッコ問題の解決に發された最後の希望として重要視されてゐる

練習艦隊司令官

谷本少將新任

〔東京四日〕午後六時發表、海軍省別官報—八月一日附次の通り補職發令せられた

海軍少將 高須四郎
補職 海軍部司令官
海軍少將 谷本馬太郎
補練習艦隊司令官

國府の要人連重慶へ逃げ込む

今や漢口は一要塞地

〔上海四日〕國府行政機關の重慶移轉に伴ひ國府要人の漢口逃避は續々として行はれ漢口は今や全く軍事要塞の一地域と化し去り國内統制の中心たる政治都市としての生命を放棄した、即ち中央政治會議主席、國民黨副總裁汪兆銘は八月一日宜昌經由重慶に向ひ行政院副院長兼重慶行營主任張群は三日午後三時十五分重慶着、先着の行政院長兼財政部長孔祥熙、外交部長王寵惠等と落合ひ、前駐日大使許世英、教育部次長張道藩、交通部次長盧作孚等も三日午後重慶に到着した

△外務辭令—〔東京四日〕
大使館參等書記官 荻原徹
任公使館二等書記官命和蘭在勤
公使館二等書記官 鈴木六郎
任總領事命河内在勤

△四王天延孝中將—本日東京出發福岡から上海へ、シンガポールから空路歐洲に行き民間飛行界の視察をする

寺内最高指揮官

德王と會見

〔北京四日〕寺内最高指揮官は一日飛行機で北京出發張家口に赴き同日就任式を行つた蒙聯合委員會各部長と會見一泊の後厚和着德王及び李守信將軍と會見三日北京に歸還した

岩倉少將が歸還

〔下關四日〕大黃河の敵前渡河を初め北支戰線に偉勳を樹てた岩倉邦門少將は今回對馬要塞司令官に榮轉四日夜下關入港の關釜連絡船景福丸で歸還した

ソ聯の對日態度で獨の對ソ態度も決定

チエッコ問題重大化

〔上海四日〕我が海軍當局では飛に長江上流域に於ける第三國籍船の上流撤退並びに所在通知の勸告を第三國に對し再三通告した結果現在九江には英米軍艦各一隻、漢口には英艦四隻、米艦三隻、フランス、イタリー艦各一隻が碇泊中なる事明瞭となり我が海軍では之等軍艦には出來得る限り被害を及ぼさぬよう細心の注意を拂つてゐるが九江陸上に狙撃我が測航部隊の水路測量を衝く恐怖に怯える支那側では最近九江上流各所に於いてジャンク、ボート、砲艦などを外國人雇で擬裝し機雷敷設、防材構築に躍起となつてゐるので、是に對し我が海軍當局は第三國に警告を發すると共に、擬裝支那艦船に對し斷乎たる處置に出る事になつた

九江の外人

〔九江四日〕九江には現在英米仏獨伊ポルトガル、ベルギー外國人居留民が在留してゐるが現在までの調査によると陸上と船上とに分れ、陸上には教會及び病院關係の二十七名、軍艦、商船には商業及び稅關關係の十四名がある、此の他廬山の枯嶽に約三百の外人が避難してゐるが、何れも異狀がない、尚此の中米國人五六名の婦人保護—關し米艦モノカシー號艦長及び米二の大職を擔當するものとして居り、此の間の事情に關し昨日夜のベルリン外電は次の樣な觀測を下してゐる

ドイツを初め世界各國は滿洲政局の中にドイツの世界大戰勃發以來四周年を迎へた、而も今後若しドイツが蠢動し決行するとせばこれは世界なければならぬ、ソ聯が若し極東に於いて深入りするとせばチエッコ問題は歐洲紛爭の導火線とならうし又假令ソ聯極東に於いてソ聯の歷手があるとしても歐洲に於いてソ聯の歷手が極東から手を引くとしても歐洲に於いて獨逸が極東に於ける獨逸の活動に對し歐洲大戰の可能性は益加重するものとしなければ

あひも變らぬ

支那の卑劣行爲

防備工作に擬裝船

〔上海四日〕我が海軍當局では飛に長江上流域に於ける第三國籍船の上流撤退並びに所在通知の勸告を第三國に對し再三通告した結果現在九江には英米軍艦各一隻、漢口には英艦四隻、米艦三隻、フランス、イタリー艦各一隻が碇泊中なる事明瞭となり我が海軍では之等軍艦には出來得る限り被害を及ぼさぬよう細心の注意を拂つてゐるが九江陸上に狙撃我が測航部隊の水路測量を衝く恐怖に怯える支那側では最近九江上流各所に於いてジャンク、ボート、砲艦などを外國人雇で擬裝し機雷敷設、防材構築に躍起となつてゐるので、是に對し我が海軍當局は第三國に警告を發すると共に、擬裝支那艦船に對し斷乎たる處置に出る事になつた

海空軍關係者に有難き思召

〔東京四日〕天皇陛下には今次事變に於て御の荒鷲が世界空中戰史に未曾有の活躍振を深く御滿足あらせられ來る十一日畏くも葉山御用邸を御出、横須賀海軍航空隊に行幸海軍航空關係者の勞苦を慰はせ給ふべし、此の内意を拝した關係者は歸く感激してゐる

大陸向き職業婦人兼花嫁候補の養成

東京市で職業補導學校

〔東京四日〕東京市當局では北支、滿洲方面から婦人事務員、タイピスト婦等の補充を聴へて來てゐるので、今度芝區高輪職業紹介所内に大陸向の職業婦人兼花嫁候補の養成を目的とする職業補導學校を新設、職業婦人兼花嫁候補の養成に努める事となつた、期間は一年、此の秋十月頃、資格は十七歲以上三十歲以下、女學校卒業程度の學力を有する獨身女性で約三ケ月間所に收容、大陸發展に必要な日本精神の涵養とか、タイプライター職業補導科、裁縫、タイプライターその他の技術を教へた上、支那の職業戰線に活躍させる一方、將來は大陸の北支へ飛び出す婦人花嫁さんたちの指導者として育てる事になつた、期間は一年、資格は十七歲以上三十歲以下、女學校卒業程度の

山火事見舞ひ

真夏の旅ルポタージュ

（上）

松原村平

秋谷の小舟に晩春の波高の山火事を初め所々に小や頻々として起る山火事、真夏の白昼漠々たる黒煙天に冲して火龍の下り性的一大烈焔を振り紅蓮の焔、一瞬にして翠緑を紅めつくし一大名勝大なる山林資源を烏有に帰する山火事、壮観といへば壮観、悲惨といへば悲惨の限りでもある、風雨一過、幾るは荒涼たる野原だけ、人の力を以てする消火は山火事の大に比すれば除りにも小にして天の恵み二回の来援を俟つより外に如何ともなし難い猛なる山火事である。

去る日ヘネー方面に現つたこの呪ひの劫火に同方面にミルその他の工場の職員の捜査も、就働する同胞多数も一時危険に迫り退避したとの報に去る一日同地を訪れ現地を見舞つた、晩春度々山たのが午後四時半前、旅は道連れとあつて一行六名、春草の車は其夏の午後の陽を浴びて旧々たる道路をヘネー目指して疾駆する——。

◇

ジュットニー・ツツング・ロードをヘネーに過ぎれば鉄橋なく砂利道だ、上つては下り、下つては上る急坂を幾度か繰返す田倉道の両側は稚木の密林だ、未曾有のひでりに路傍の草木は自動車がとぼす埃にまみれて青さを失ひ、みるからに一雨を渇望してゐるやう、原始に近い此の密林の山道を、文明の利器自動車一の疾走に郷上る埃は原始時代化が横なす動物双曲線かと、春草の自動車の後より疾走して来たトラックは此の山道を馴れてゐるのかスイと春草を追ひ越して走る、トラックに積まれたトランク、ストーブ其の他の荷物から、勝鬨民の復帰と一目で知れた、驀て此の悪路を走ると十一哩、敢へられた地帯より北へ密林の中に入る。

◇

此の道は密林を切り開き自動車が通れる丈けの板敷道、一行は此の方面の地理にやゝ詳しい木下ローヤル・バンクさん然此れはブランク・ロードと言つて此の敷設には一呎少くとも一世の中には、似てゐることでも第三者が思うても、常人はそれが正しい信仰のやうに考へてゐる場合もあるし、又あいつは自憍れてゐるとみても常人は案外自信たつぷりで居られるかも知れない。然しこれが第三者若しくは社会といふものに對して、非常に大きな悪い影響を與へることは言ふまでもないことである。一例を挙げていへば、私の知つてゐる人で迷信に凝り固まつてゐたゝめ病気の子供を陰者にもみせず、御祈禱させたり何とかして、可愛い子供を殺してしまひ、あとで泣いてゐるといふのがあつた。

……× ×……

あまりに自分の力が強いと自憍れてゐる結果、とんでもない失敗を招いてゐる例も決して少くない。現に支那の蔣介石でもその弊に陥つてゐるのではないかと思はれる。蔣介石が自分の力を自憍れて日本に抵抗を試みたり、また支那人に、日本は弱い、俺の方が強いのだといふやうな自憍があつたゝめに、こんな戦争が始まつたとも或程度までは言ひ得ると思ふ。勿論自信と自憍の両極端をみればなる程違ふといふことが判るが、それなら何處までが自信で何處からが自憍か、けぢめをつけてくれといはれると、却々けぢめのつかぬものである。信仰と迷信とかして、可愛い子供を殺してでも、物指をさしたやうに何寸何分からがさうかといふけぢめをつけようといつても、誰にもつかん問題である。たゞかういふ弊害に陥つて来るといふことは何處に原因するかといへば、その常人々々が自己省察を忘れてゐるといふことにある。

……× ×……

自己省察を忘れてゐるが故に自信が自憍になり、信仰が迷信になるわけで、我々には常に己といふものを顧みて省察するだけの餘裕と嗜みがなければならぬと思ふ。これは如何なる偉いお方でも忘れてはならない事柄で、苟も人間である以上は必ず自己といふものに對する色々な欲望、宗教的な言葉で言へば煩悩、即ち精神上の缺陷のあるものだから、常に己を顧み、省察して行く必要がある。

（つづく）

自己省察

（上）

大谷尊山

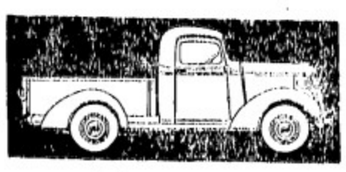
ウイルス煙草

一度吸つたら忘れられない
ウイルス・ファインカット

色の良いヴァヂニヤ葉煙は
何とも云へない芳しい
口あたりがします

シガレット紙で巻いても
サユージを用ひても
常に御満足出来ます

ポケットには
二十仙及十五仙包を
家庭には經濟的
な半斤入罐を



最新式
シエボレー
及び
ジー・エム・シー トラツク
丁度手頃の安いトラツク

CHEVROLET and
GMC TRUCKS

ジエネラル・モータース製作
詳細は近邊の代理店へ御照會下さい

J-4

「明朗な生活は確實な保險から」
「田中ホケン」手續簡單 掛金格安 拂出迅速

We write
ALL KINDS OF
INSURANCE
in First Class Companies
Write or phone for information.

病傷・生命
火災・盗難
海上・自動車

TANAKA INSURANCE AGENCY
415 Powell St.
Phone Highland 2571
Vancouver, B. C.

男女衣類一切
バウエル街三二九 電話ダグ一七四七
宮崎商店

視力検定
眼鏡の調製 亂視矯正
晩市バウエル街三七七
視力検定士 鈴木初
電話シー一一八五—七九三五

安價にて堅牢を誇る
アトラス・タイヤー
Atlas Tire
AND BATTERY
一手販賣
朝日グラーヂ
電話ダグラス五五四五 自宅ツリニチ四八七六エル
エステーグラーヂ
電話ハイ一二九五 自宅ハイ一三三四ワイ
●御利用下さい＝キングビーモーターテスト
右のテストにて古車も新車同様に走ります
●新古自動車取次販賣
●ストレーヂ 月三弗五十仙

N.Y.K.
1404-4th Ave., Seattle, Wn.
◉郵船案内

（船名）	（入港）	（出帆）
氷川丸		八月十三日
日枝丸	八月十五日	八月廿七日
平安丸	八月三十日	九月十日
氷川丸	九月十九日	十月一日
日枝丸	十月三日	十月十五日
平安丸	十月十七日	十月廿九日

○横濱行三等片道六三弗 神戸行六五弗
日本郵船會社シアトル支店
代理店 晩市 B. W. Greer & Son Ltd. / 英市 Great Northern Railway

安心して使へる
虫よけの王
ホドヂン
百個入 一、〇〇
効力＝樟脳の ナフタリンの 十倍 四百倍
ホドヂンは陸軍被服廠の御用品を家庭向にした樟脳の専賣特許品で効力は勿論樟脳ナフタリンの絶對に出來ない事を香ひが優雅でナフタリンの如く悪臭に染まない事が虫よけの王と謂はれる理由です
ホドヂンはあなたの御召物の守備兵です
晩市バウエル街三三一
新見商會
電話ダグラス 參壹壹貳

高等南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎
晩市バウエル街二五二
新北京
電話シー五七七四 同三五一七

自動車修繕
グッドリッチタイヤー
附屬品一切
大勉強で御用命に應じます
ボンテアック、ビューイック、ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市アレキサンダー街ゴア街角
日本オート
電話 ダグラス 二八九九

◈和洋雜貨食料品
晩香坡市バウエル街三三七
蛭崎商店
電話ダグラス九九一

▲ラヂオ修繕
如何なるラヂオにても丁寧に責任を以て修繕いたします
▲チユーブは無料にて試驗いたします
晩市バウエル街三三三
電話シーモア四一四一
速水繁雄

カマボコ製造
BC魚店
晩香坡市バウエル街二五三
電話ダグ二七八八 夜間シー三五三八

記録的快速力
CANADIAN PACIFIC
STEAMSHIPS LIMITED

◇安全
何れも太平洋上の巨船です他の上を追る樣なとは本社船へ乘つて初めて知る事です
少し位の時化（シケ）ではビクともせません
婦人子供の旅行に特に安全です

◇出帆表
ロシア 八月六日
ロジャバン 八月二十日
エシア 九月三日
カナダ 九月十七日
ロは、ホノルル寄港

◇便利
三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共最上の場所を選び清潔です寝具はスプリング付マットレスです
日本食の用意があります
各船共日本人が乘組んで居ります
沙市より同賃金で連絡切符差上ます
特に日本人コック二名を乘船致させました、日本人の旅客樣には純日本食を差上ます

巨船
ジャバン號 排水噸 三九〇〇〇
カナダ號 同 三三〇〇〇
エシア號 同 三五〇〇〇
ロシア號 同 三二〇〇〇
総噸數 二六〇〇〇〇

詳細は下記へ御照會願ひます

加奈陀太平洋汽船會社
J. J. FOSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B.C.
SETO MORE
Pacific Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)

自轉車はターメー
運動具各種 自轉車 子供用車類一切 總て大勉强に賣上ます
メーン街壹壹貳 電話ダグ五五五九
ターメー自轉車店 松原壽雄

各種製箱業
御注文に應じ何樣にも製作致します
アレキサンダー街四二五

各種製箱業
御注文に應じ大勉强を以て如何樣にも製作致します
晩市バウエル街一二五四
バウエル・ボックス・ファクトリー

Box Factory

お客樣御便宜の爲め
濕氣の絶對に來ない
設備の倉庫とフリー

御歸國なさる
方の家具荷造
の一切御引受

薪炭販賣
晩市ゴーナ街貳貳貳
名畑運送社

紅葉印日本白米
亀甲萬醤油
マルヒ 日本味噌
味の素
茶菓子
野菜肉類
晩市バウエル街四六九
ユニオン魚店
電話ハイ三三五＝三三六

路上に叉く影淋し
うらぶれの貴族娘
赤の魔手「ロシア」の末路

寫眞は歐洲大戰當時のロシア軍の進撃、下はロマノフ王朝の御一家

イリンもナターシャも革命に泣く——

「カク・ホロソイチ！」（ふ元氣だの）

突然ワタシは、いロシア語の女聲にうしろから呼びとめられてドキンとした。大戰中、大正九年の盛夏、晩かたのエストニアを旅してリガの街をテクツくさまよい回してゐたリガシをゆるさんでリガシを知る女アガ居らんがかくこのまゝ是を止めるとリガシの立場のことはいざ一ツ別の場所で。

微笑み乙下げの顔にエクボをさせてゐたあの乙女…革命の嵐が戰時の首府に渦まいてからどこに姿を隱したのかと呼吸した記憶も薄らいだいま、ゆくりなくもいとん在場所で會はうとは思ひも及ばぬことだ寂つたが

それにしてもあの微笑みが戀うれてた笑——一日で消滅の際の乙女とまで落ちぶれた風情と知れる。その彼女が淋しさに「わたしも貴族に生まれたの」といふ物語ーリガシの全身はその場で再びあの大戰中に味はつた革命の日の惨さに慄へだした。

▽……

大正三年夏大戰の火蓋が切られた最初からロシアはインデンアルグ、マッケンゼンの敵でなかつた。敗戰の報しきりに至つて首都ペトログラードは白樺の並木の葉ずれまでが早くも革命を囁いてカサ〳〵と鳴つてゐた。元來ロシアは戰爭のたびに革命が起る——政（への反逆が

革命と對獨戰に
苦しむ國民
ゴミ溜めに食物を漁る悲慘

前大使館參事官
上田仙太郎（セ）氏
明治廿八年熊川を遡つてロシアに入國、ペテルスブルグ商大學を卒業し日露戰で一旦歸國、戰後ふたゝび同國の人となり大戰當時には公使館二等通譯官、革命後も留まつたが大正八年九月ストックホルム（スエーデン）へ脱し休暇後のドイツ、フランスをも見た

戰爭を好機として爆發するンだ言語も風俗もちがつた民族が雜居したり、貴族と勞働者が傲然と對立してたりイビツな國柄だから國の力が外へ向くとたちまち國内は支離滅裂だ。銃後の協力なんて夢のやうな話、われ〳〵の考へでは理解できない。

こんな話を一あつてゐた大戰三年目の大正六年はじめまづ最初にパン騷動が勃發した。

日一日と食糧が缺乏をつげてゐた矢先、ペトログラード全市のパン屋は個々に勞働者によつて襲撃された。これに續いたのが例の二月革命だ。そして同じ年の十一月六日にボルシエヴィストの革命が慘虐な光景をペトログラードに繰りひろげたンです。市民は右往左往するばかりだつた。

やがて冬が來た。零下廿度の酷寒…ワタシはペチカに柿ずを投げこんで暖をとつた。日本公使館の貯炭庫のこの、ツインランド行きの列車が出る停車場を凍りついた窓がラス越しに眺めるとけふもまた繃帯を街に走らせて避難民が驛の前に集してゐる。ネバ河の氷に華麗な影をさかしまに映す冬宮のてつぺんには赤い旗が飜り、その近くニコラス二世の銅像クシンスカヤの邸ではレーニンがバルコニーから演說をしたりしてはゐたがその一方ではゴミ溜めに頭をつつ込んで食物を漁つてゐる悲慘な市民の姿もあつた。

あの肉と野菜の熱いボリシチー（スープ）がヤケに恋しい。ロシア獨特のキウリの鹽漬を

アメリカ女教員團の感激

國際觀光局の招聘で來朝したアメリカ女教員團一行廿九名は七月七日午後七時から田觀光局長の案内で東寶に現れ、上演中のキノ・ドラマ「軍國女學生」を見物、健氣な銃後女性の姿に感激してゐた

寫眞は舞臺裏で星組生徒と握手を交す一行

「褐色の爆擊機」
ジョー・ルイスに次いで世界の拳闘ファンの目をみはらせるものはフテザーン級選手權保持者アーム・ストロングであらう、彼は單なるフェザー級の選手權のみに滿足することが出來ずさきごろ自分よりも二階級上のウェルター級の王者バニー・ロスに挑戰堂々これを降した、寫眞は一介の靴磨きから叩き上げた彼がその鐵腕でウェルター級世界選手權を握つて七年ぶり、サンタフェチエフからロサンゼルスへ愛妻と愛兒を伴つて凱旋したところ

ニユース寵

＝靴磨きから王腕鐵＝

大戰當時に於けるドイツ代用飲食物

▲人造肉……アルコール醱酵で繁殖する酵母から製造、三百グラム入り罐詰にして賣つた。牛肉と變らぬ榮養價があるが不味くてジャガ芋と混ヒコロッケにしてやつと食べた

▲代用スープ……酵母から固形肉汁をつくり熱湯をかけると即席スープとなる

▲代用コーヒー……原料は澱質、チコリー、はうちは豆、西洋さんざし、無花果、にんじん等々これを適當に燒焦して製したが興奮性がない

▲代用紅茶……この原料に使はれた植物は百餘種、なかでも野ばらの實、リンデンの若芽、和蘭いちごの葉、櫻葉など、これも庶民を拂ふ力はなかつた

▽……

街の辻々では革命派がアヂ演說をやつてさかんに勞働者を煽動してゐる。その威勢のよさに較べてあまりにも悲慘な貴族の行末です——みなさまのふの榮華にかはる乞食の生活だ。帝政時代の總理大臣だつたトレポフは夫人ときれいな娘さん三人をつれてパリに亡命しほんとに乞食に落ちた。同じく總理をやつたココフツオフ伯爵もパリで露命をつないでゐるといふ話です。もう八十五歳ぐらゐになりますかナ。こんな悲劇はとても話し盡せない。

東京の大日本少年團の訓練と同團主事若宮正氏（圖内）

銃後夏季大學
座講りどしお
人氣者の塚寶
小林一三氏

圓滿のコツは
奥樣まかせ
カカア天下大いによし
外の人氣者も内では通らん

＝第一線に立＝

いふが（以下演說口調になる）男は外で働き細君は家で子供を育てるといふことに大責任をもつてをる以上、家のことは嬉天下になるのがあたりまへぢや。善良な家庭は奥さんを尊待し、細君を苦しめるといふ家庭に一人も悪者の家ばかりにある。西洋では外で、女房の靴の紐まで結んでやるが家庭に入ると妻は夫に從順なのだ。東洋は男尊女卑だといふが要するに議論だけであつて實際は男女同權以上に女を可愛がつてるよ。どうやら女房つ奥さんのため、亭主は犠牲（犠牲とまでいふぞンジ）になつて夫人を光らせてる。これが反對の場合は、夏川聲江みたいに

＝人氣ものは＝

別に家庭でまで自分に人氣があるなんてことは考へんでせうネ早く家へ歸るのが一番樂しみやなア。細君が氣短だつたら、いいこと敎へたる。細君が怒つてガミ〳〵いふたら、女房の顔、默つて見てたまへ。あんたは人を馬鹿にしてせいら笑ひなんかして、といつても、微笑をたゝへて默つて見てりや、そのうち細君が笑ひだすから。女房には負けることだヨ」（寫眞は小林さん）

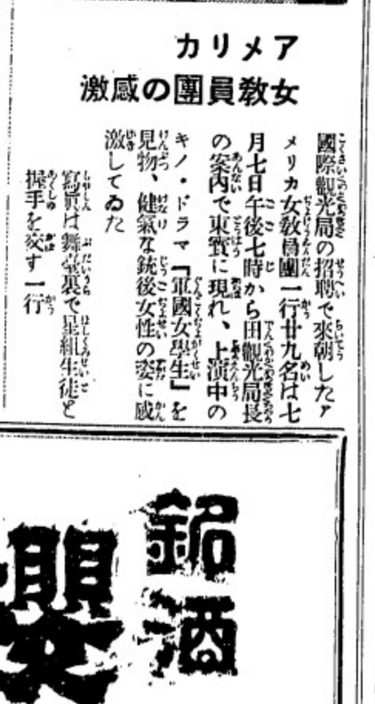
＝い、酒貰つ＝

てた方がいゝぢやないか。女といふものは、物質的に可愛がりやアいゝと思つてるけれど、それアやはりマコトはど力强いものはない。マコトだけだネ。女房のものを叩き賣ることも困るが、物質は第二義、誠實はど人を動かすことはないね。

＝夫婦生活＝

＝女天下だと＝

（火曜）



『おろしあ』一夕話

徳川時代から運命的な強敵
日本の眠を覚ます

（下）

「北風や日本の火よりも暖かの島」と云ふ句がある、徳川時代の有名な俳人、中井竹山が此の句を引用して、北境の警戒を厳にすべきを叫んだ、句中の「北風」とはオロシアの南進を意味させたものである、竹山は今から百五十年ばかり前の人だ

◇

これも時代を明白に示して、かの林子平が現はれ、その著「海國兵談」の中で、外寇の恐るべきを説き

「敵らんと欲すれば則ち來る、鄙へなくんばあらず！」

と、警戒の文字をつらねて、当時の識者に訴へた、当時の識者は是れ国防論を説いて幕府を惑はすものと爲し、書物は地下に埋没、版木は破壊、彼自身は幽閉されてしまつた

その時の幕府の言分に曰く

「其方儀、公刑徳の爲め致さずといへども」の名目に拘り取締もなき風聞又は推察を以て異国より日本を覗ふ事有るべき趣き怪異敵等取交せ著述致したる段……」云々

は面白い

◇

流石の子平先生も、泣く子と地蔵さんには何んとかやらで、ついに子平に入つたが

「親無し妻無し子なし版木無し、金も無ければ死にたくもなし」

の絶歌を遺して死した、惜しい事をしたものである

案の條、オロシアは、カムチャツカから千島へ南進を始め、樺太を窺し始めた

林子平を死せしめたばかりの幕府は、今更のやうに狼狽しきりに人を北邊に派し、木の柱を建てしめたが、ドウも棒杭の一本や二本では、オロシアの南進を喰ひ止め得られさうにもなかつた

◇

鬼も角も、近藤重蔵が千島のエトロフ島へ出張に及んだのが子平死後五年の事、伊能忠敬が蝦夷の地図を作り出したのが、同七年後の事、高田屋嘉兵衛が無人の境へ木標を立てに行つたのが同八年後、間宮林蔵が樺太探検をやつたのが同十五年後、更に高田屋嘉兵衛が、オロシア軍艦に捕へられ、露兵でもが高田屋の風のチョンマゲをいぢつたとかで、大喝一聲したのが同十九年後の事で子平死後二十年間のオロシア人の図太さ、日本人のアワテ方と云つたらなかつた

全く子平は先見の明があつたと云はざるを得ない

◇

しまひに露艦は颯々しくも長崎くんだりまでやつて來たが、幸ひな事に、ロシアは、其の後急に日本への壓迫手段をしばし緩めてしまつた、何んでも、ヨーロッパでナポレオンがあはれ出したので、ロシアは、日本侵寇なぞに懸はつて居れなかつたものらしいが、若し左樣であつたらナポレオン、日本を助くの論が成り立つわけである

それから三、四十年經つて、十九世紀の中葉に至つて、又ぞろロシアは、日本にどつてウルさくなつて來た、諸君はロシアの艦隊が文久元年（西暦一八六一年）大幽にも、日本弱しとみてか、我が對馬を占領し、同所にロシア太平洋艦隊の根據地を設けんとした顛末極まる行動をやつた事實を思ひ出すであらう

◇

突然ロシア艦隊が對馬の尾崎浦、大船戸を占領したので、島主の宗氏は恐慌し、幕府からはしきりに退去を命ずれども聽かず、困つた揚句は是を英國公使オルコックにすがり、英國支那艦隊を以てロシア艦隊に諭示せしめ、やうやく半年の後ロシア艦隊を退去せしめたのである

相手が弱いと見れば萬事ロシアのやる事は斯くの如くなのである

◇

時の日本は自力で、図太いロシアを追ッ拂ふ力がないので、英國の力を借りて、ロシアを對馬から追つたわけで、若し英國が一ト役買つてくれなければ飛んでもない事になつたのである

◇

更に驚き入つたのは例の樺太掻ッ拂ひ事件である、そのときの外交秘史をみると、ロシア側は、今度の張敖峰事件と寸分變らぬ奥の手を用ゐてゐるから面白いのである

國名は變つても矢張り露助だなあと思つてホ、笑ましくなる

川崎清滿

昨日の大空中戰
敵機四十を撃ち落す
漢口で海軍航空隊爆撃

漢口四日——我が無敵海軍航空隊は昨三日漢口を大空襲し時間にして約四十機（撃墜三十二、地上破八）の敵機を撃ち去つたが此の日漢口上空は一片の雲もなく快晴で我が空襲部隊の來襲を敵襲せんとする中支那空軍の戰闘機イー十五型及びグロスター、グラジエーターの新鋭隊は昨三日漢口を大空襲し時間にして約四十機（撃墜三十二、地上破八）の敵機を撃ち去つたが此の日漢口上空は一片の雲もなく快晴で我が空襲部隊の來襲を敵襲せんとする中支那空軍の戰闘機イー十五型及びグロスター、グラジエーターの新鋭隊は昨三日漢口上空に輝く地上三千メートルより七千メートルの上空を戰場に選んでゐ

日露兵交戰以來
ロシアの死者四百名
遺棄又は破壞された敵戰車二十九
本日は古城砲擊、損害なし

東京四日——陸軍省四日午後一時廿分發表

(一)四日午後十時頃朝鮮北端古城方面に對し砲擊砲の射擊を浴びたるも大なる情況の變化なし

(二)ソ軍飛行機は今朝來午前十一時半頃まで飛行せず戰場一般は概ね沈靜に歸しつゝあるが如し

(三)我方は益〻旺盛にして戰車にソ軍の動向を警戒しつゝあり

◇

陸軍省四日午後六時四十分發表

(一)四日午前十時頃古城に對し砲擊ありたるも我方に損害なし

(二)四日午後六時までに得たる情報に依れば第一線方面は依然平穩にして大なる變化なし

◇

陸軍省午後九時發表——四日午後九時までの情報に依れば ソ軍砲兵は時々我が第一線を射擊するも狀況大なる變化なし

戰車を使用したらしいが日本側の戰車破壞砲により滅茶苦茶にされた、日本軍に分捕られた大砲は廿五門に及ぶと云ふ

張鼓峰に於ける日露兵交戰以來今日までにロシア側の蒙つた損害は戰死四百名、遺棄戰車二十九に上る

昨夜の交戰
敵大損害

東京四日——張鼓峰を中心とする國境紛爭事件に就き帝國政府は事件の不擴大と之が平和的解決方針を堅持しソ聯側の度重なる不法越境、不法射擊にも拘らず自重し一貫に在ソ大使を招致し双方の調停を提案し平和的處理を計るべく双方の戰鬪行爲停止に關する提議をなすことに決し四日午前十時半スメタニン駐日代理大使を外務省に招致し堀内次官より右提議を本國政府に傳達方を求めた

◇

右に關して外務省は同日午後十時左の如く情報部長談を發表した

滿ソ國境紛爭に關する外務省情報部長談八月四日午前十時半堀内次官はスメタニン代理大使を招致し双方の戰鬪行爲停止に關し提議し右の次第を至急本國政府に其の回答取付方求むるところありたり、右重大なる我が方申入れに對ソ側が果して如何なる態度に出づるやは遺憾に堪へざるも大局的見地に立つ本件解決方法の成否は一に懸つてソ側の態度にありと云ふの外なし

戰鬪中止を日本側が提案
ロシア政府の回答を待つ

停戰の提案
內容

日本側から提示した日ソ戰鬪停止の提案內容は次の如しと傳へられて居る

(一)交戰の停止

(二)日露兩軍とも張鼓峰、沙草峰方面國境一帶より規定される或距離まで兵を撤退せしむる事

(三)一帶に臨時的中立地帶を設置し一個以上の委員會を設け國境問題及び今次の紛糾事件の調査交渉せしめる事

日露兩軍の兵力

滿ソ國境方面の日露兩軍兵力に關しては殆んど毎日のやうに外電は想像數を書いてゐるが、本日はロシア軍が四十萬から百萬となり日本軍は三十萬が五十萬以上となり、直に百數十萬の兩軍がソ滿國境一帶で戰ひ得る用意をして居るとある

揚子江江九江上流で我が海軍機が敵前線を爆破——軍艦〇〇にて寫す

ロシア軍隊
更に大增兵說
勞働團体が盛んに決議

そして斯く大軍の集結は、日本關東軍が今にもシベリア（攻めこんで來るに違ひないからと言ふのが理由だとしてゐるが、片方で「日本は恐くないぞ」と放送しながら、片方では關東軍恐ろしといふ理由で大增兵をやると云ふのはオカシな話、ロシアは戰術は餘り上手ではないが戰理窟を並べることだけは却々上手である

◇

又ロシア諸新聞の報する所によれば國內の諸工場、集團農場の就働者共は、此の際祖國を護る爲め是非日本と戰へといふやうな決議を行ひ共產黨に對して戰爭をケシかけてゐると云ふ

◇

ロシアでは日本が越境して戰つてゐるといふ風に愚民に宣傳してゐるため何も知らぬ勞働者どもは祖國を護れの何のと決議ばかりしてゐるものらしい

ロシアがレヂオで挑戰
『ハロー東京 我等は恐れぬぞ』

今回の日露兵衝突事件でロシア側の宣傳は至れり盡くせりの感あり彼等は政府のコンミュニケや機關新聞を通じて常に自國軍の敗退を隱蔽し、日本軍は逆襲するたびに大損害を受けて後退してゐると云ふ風に發表してゐる外に、極東のハバロウスクから强力なレヂオを通じて全世界に宣傳放送をしてゐる

◇

本日は右レヂオ宣傳がロンドン邊りへも聞へたさうだが赤のレヂオ放送者は張鼓峰は明かにロシア兵が完全占領し現に今日も頂上には勝利の赤軍旗が飜つてゐる日本軍は其の後三萬五千の兵を增援し來り、軍用機四百機を張鼓峰方面の第一線へ配置したと宣傳、最後に大きな聲で「ハロー東京、我等は何等恐れてゐないぞ！」と叫んでレヂオを閉じたそうである、いつも敗けたのを勝つたと逆に宣傳するところから推すと日本が恐いから態々恐ろしくないと云ふのだらうとの話——

二十四年前の今日は？

廿四年前の今日、即ち一九一四年八月四日は英國がドイツに對して宣戰布告した日で晩香坡でも今日は歸還兵其他の間で大戰思ひ出話を賑やかしてゐるらしい

東京市は屋外燈を消す
當分の間燈火管制

東京四日——東部防衛司令部管內では四日より當分の間燈火準備管制が施行されることゝなり三日司令部より指示が發せられた、準備管制はまだ警戒管制を必要としない程度の時期に屋外燈の一部を消すもので廣告、看板、裝飾燈（ネオン・サイン）門燈、特別屋外燈類が此の適用を受ける

重光大使とリトビノフ
會見を爲す

東京四日——重光駐ソ大使は四日午後一時モスコーに於てリトビノフと會見、國境事件に關するソ聯兵の不法越境並に挑戰的行動に對し嚴重抗議を行ひ、直に右不法行爲停止の爲め必要なる措置を講ずるやう要求した

杭州方面へ出沒の敵軍
我が軍出動 數百を殺す

上海四日——杭州方面錢塘江南岸より海鹽方面に侵入蠢動を續けつゝあつた敵第六十二師に屬する袁弦初指揮の一個旅及び同遊擊隊を掃蕩する爲め去る七月廿一日より行動を開始した馬湖鈴木、平田、淺野の各部隊は入

晩市西ヂョーヂヤ街一九六九 電話ツリニチー四七〇二

晩市ブレヤサンド街三六二 電話 ダグラス 七二三

▲最上モチ白米 五十斤入 二、九五
▲白サトウ 十斤包 二、五四

◉下熱膏一手販賣 電話シー七六八〇アール

電話フェヤ六三二 西第五街五五 吉原登代

停止に關し提議し右の次第を至急本國政府に其の回答取付方求むるところありたり、右重大なる我が方申入れに對ソ側が果して如何なる態度に出づるやは遺憾に堪へざるも大局的見地に立つ本件解決方法の成否は一に懸つてソ側の態度にありと云ふの外なし

在留同胞中に未登錄者あり

カナダ在留同胞の中に日會主催登錄に未だ登錄しない人が多少ある模樣、從來日會（留置きの郵便のうち今回の登錄で住所が判明し多數の郵便を轉送した、併し尙相當の數が留置いてある一應登錄は締切つたけれども目下整理中であるから至急登錄されたしと

日本人の怪我

バウエル製材所に就働中の廣島縣人北川太郎（三）氏（アレキサンダー街二三〇番）は昨日午後三時過ぎ同製材所が今度借入れた舊ヘスティングス・シングルミルスの廿年も使用してゐなかつたバンク・ハウスを取壞さんとしたところ、五十年以上も經過した建物の事としてひとりでに倒れて負傷し直に市立病院に入院した

ハナシの種

◇今朝某氏は子供の扁桃腺手術のため市立病院に行つて入院料もチャンと先拂ひにしたが、出生證明書提示を病院側から强要され、强硬に抗議したさうだ

◇併し病院側は頑として要求を撤回しないので、トウ〳〵某氏は怒つて手術もせず子供を連れて歸つたさうな、「某氏の憤慨は當然だ、何んとかしなければならん」との聲が高い

◎營業案內◎

▲店主歸國中休業してゐた武藏屋菓子店は最近店主歸晩と共に再開店、新しい試みのオイシイ菓子類を賣出してゐる

求 フルツ店配達ボーイ一名至急入用電ベビユウ三六二二

プレス屋安賣 クリーニング・プレス及びダイイング商賣、場所商業街で最良、設備がよく配達トラックあり、價格二千九百弗、照會ウッド氏 電話シーモア四三五四、市內西ペンダー街五三八

夫 新二郎 儀本日逝去
忙中態々御會葬被下御多情の程感謝に堪へず
拜啓 中趨御禮旁深く御厚誼の程偏に御願ひ申上ます
雜中御計付き名同述べ管の處も混雜の儀以て紙上を以て挨拶申上候
八月四日
在日本 親戚 長男 妻 川出
在日本 女婿 孫 次女 母 川出
平賀 榮五郎 朝子 勇 新一 靜代
佐々木 菊三郎 中濱 政松 宮崎 吉 川田 しよう
友人 佐尾本 喜藏 太郎 谷口 菊 新

法律事務所 エッチ・ヤング ドミニオン・バンク・ビルディング 建物內一〇〇九號室 電話シーモア二七八七（日本語を話します）

越 バウエル街二三八 運送業 電話シー三五二八

新 エッチング 三弗より三弗五十仙 スラブ 三弗七十五仙より四弗五十仙 インサイドフアー 五弗より六弗廿五仙 各一コードギャンチー 東洋新商 電話ベビユウ八九二四エル

募集 ドッグフイシュ・ボート至急募集、一漁船廿五呎位借りたし、詳細は左記のアドレスへ Deep Bay Packing Co. 79 Water St. City. 北野重太郎氏（照會ハイランド二七八九アール、不在中ハイランド二二九九エッキス

シンガーミシン 日本人最古の經驗ある代理人から求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆樣の御便利御德であります、ミシンの事は御電話次第速刻御相談に伺ひ致します 電話ハイ五九七八アール

再開店 歸朝中永らく休業致して居りましたが今回再び開店皆樣に歸朝中研究の一段と風味しかある美味しいお菓子類をサーブする事になりました 何卒倍舊の御愛顧御引立を御願申上ます 晩市バウエル街三三一 武藏屋菓子店

ノランクリン街一七六六 柳澤元仁

農產物販賣商會 Farmers' Product Distributing Co. 晩市バウエル街五五八 電話ハイランド六二四三

日本帝國公債賣買 ○英米佛貨債 四分利付佛貨公債專門 公債買入れには金融の便を計ります シー・エム・オリバー株式會社 734 Hastings St. W. Tel. Seymour 8624

日本人部田元吉 電話ベビウ七五八四アール

火災 に備へ必ず火災保險の御加入をお勸め致します、詳細は最寄所へ御照會を願ひます

結婚及葬式用花類 バウエル街二七〇 中村花屋 電話シー五九三五

仲介業 水原事務所 晩市バウエル街二四三 電話シーモア三四四七

ピアノ及び聲樂教授 鵬本文子 ムエ・シ・チ・エ 晩市リヴセンス街二四二 電話ハイ五六一八ルエ

舞踊教授所 若柳流師匠 外海トミ 晩市バウエル街三五三

日本人大歡迎 各室清潔、湯水の設備あり ガス付夫婦者に適當な部屋多數 レントは週二弗から 晩市バウエル街六〇六 ハッドン アパート

Singer Sewing Machine Co. 393 Powell St. Shop Phone Sey. 1931L

本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街シヨツプに取揃へて居ります 新古ミシン取換へに並

新ミシンの求めは是非當店に御用命下さい 附屬品一切も取そろへてあります 電話シー一九三一エル マネジヤー 自宅ツリニテ九七一エル

鶴田收藏 バウエル街三九三

子供の寫眞は本館の特色 東ヘスティングス街一二二 バウエル街二二四 村上寫眞館 電話シー七七四五 自宅フエアモント三六二七エル

花 花束花輪 一切の御用は是非當店へ 晩市西第四街二三五六（キチラノ圖書館前） 金魚 小鳥 イーノー花屋 佐々木菊三郎 電話ベビユ七八八一

○今回日本人タキシー業者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました 晩市日本人タキシ

名畑タキシー ハイランド七六五

オーケータキシー 西第二街一六七七 電話ベエビユ八三三エル

シヨワタキシー シーモア二八八七 バウエル街二六一

高田タキシー 電話 ドグラス八三六 シーモア二七五七

ヤマタキシー 電話シー一四一四 一四一五

○土地家屋、ルーミングハウス、ストレス、ホテル等見込ある○各種商店プレス店等見込ある場所に安價な資物譲渡あり○火災自動車盜難保險 晩市バウエル街參參四 一般公認代理業 奥村事務所 電話シー一八壹貳 住宅ハイ三〇六三アール

家庭日記

（107）

吉屋信子

十字路（九）

いないそは、男はみなさうしたものと、諦めきつてゐた紀久枝も――一郎のやうな男もあると知ると、修三に對する新な憎しみや憤りが、呼び起されてその男の紹介で、銀座のあの店で持つやうになつたのさへ、いまゝしくなる。

今夜も本氣で、自分の顏を見て感ずと目をかゞやく態度も、思ひ出すと腹が立つ。

（部屋紅茶なんか持つてゆけて！）と、自分で自分に腹をたてて、そのまゝ、ぷつと坐り込んでゐると、コツ／＼と靴の音が、向うの廊下からして、扉の前で、

「僕はもう歸るから、あとを辻に言つて啓いて下さい」

いま僧んでゐた男の聲が、通りすがりに部屋へ投げ込まれたやうに響いた。

紀久枝は、なんにも返事の聲が聞嶮に出なかつた。

だが、それにはかゝはりなく、男の靴の音は遠ざかつてゆく――

紀久枝は、眼をつめた氣がゆるんで、ほつとした――その靴音が、やがて消えていつた時、それといつし上に、その男への過去からのへんな焦しいつながりの糸が、ぷつつりと切れて、身體から、何かすうどものゝ、重が、ぬけて行つた氣がした。

カタ／＼と、階段を駈け上つて、夜更けのアパートに騒音を起して、ばたんと扉にぶつかりさま

「ふ姉さん、たゞいま！」

姉が内から開けると、いきなり輪がう込んで部屋へ／＼させ、

「いま、そこで、修三さんに出會つたわ、どうして？　姉さん、辻さんに會ひに來たつて言つてたけれど――」

「さう上、辻さんがお留守なんで物く待つて、いま歸つたのよ」

「ふーん、此處で待つてたの、わのひと」

「いま、そこで、修三さんに出會つたわ、どうして？　姉さん、辻さんに會ひに來たつて言つてたけれど――」

「さう上、辻さんがお留守なんで物く待つて、いま歸つたのよ」

「ふーん、此處で待つてたの、わのひと」

「だつてね、今夜久保さんに、横濱と支那料理を御馳走になつて、いろんなこと聞いちやつたわ――修三さんの奥さんと、わたの辻さんと、とても仲よしだつて――」

――――――

ユーモア小說

戀愛實習生

（二）小此木助禮

▽…五百圓と二圓

中元大賣出しのアドバルーンがくらげのやうに尾を引いたデパートの屋上で

「ゐー、ぢさん達、やがて實習生が出て働かれる、いはば其の準備として、しばしの間當店へ働きに來られた。當生として也も誠にありがたい次第です。しかしながら、ゐー、これは老婆心ですが、何分若い女性も多いことで、その邊は、お間違ひのないやう、充分御注意を願つてお働きを願ひたいと思ひます。それはこれから、各賣場に御案内いたします」

と、各大學から來た實習生に一場の挨拶を述べた支店長は、賣場主任の顏をみてゐる。

「ぢうもまた厄介な連中が入つて來ずしたな」

と苦笑ひをした。

「當分目が離せませんな」

「當分どころか、後を引くので困りますよ」

主任も頭をかいた。

忙しい賣場に、ひとく沸騰、百貨店の生活に、實習生の入つて來るのは、一つの變化だ。女店員たちの噂の種にならぬ筈はない。

地下一階の有久場（店員食堂）の一隅に、今日も例よく、アルミニュームの弁當箱を空にすると、五錢の食券を氣前よく投げ出して、食後のあんみつをなめながら

「ねゑ、あんた、あんたのどこへはどんな奴が來たの？」

「ガツカリよ」

「わらさうタカレさうもない」

「とてもチャツカリ。大學生も不良氣らしいわね」

「あんたのどこへ來たの、顏の長い、色の黑いんぢやない。鼻からフーフー呼吸する奴」

「さうよ。よく知つてるわね」

「やつぱりさうね、あの人先刻、わたしんどこへ來たわよ――」

と、肘にくつついたあんこをしやぶりながら

「――とても厭なのね」

「さうよ。馴れ／＼しいつちやないの」

「さうね。あたしんどこへ來た人の友だちらしいわ。こいつ何でも面白がる男で、ふだてるど一生懸命働きますから、どうぞよろしくだつてさ。どうかと思ふわね」

「自分だつて、實習生のくせにね」

「なかしいわよ。ふれ海水浴の眞下だせ　なんて誘してるのマネキンばかり見てゐるんぢやない？」

「どころがさうぢやないの。働くことはとても働くの。お客扱ひだつてうまいものよ」

「へゑ、さうなの？」

「私よかうまい位よ。だから主任さんにやア受けがいゝのよ」

「人は見かけによらないわね」

と、最初に誘し出した痩せぎすの女店員は、テーブルに腕をついて少し感心した。かうやつて話してはゐても、今十二時何分過ぎで後休みはどれぐらゐあるといふそんなことは、考へないでも時計を見ないでも勘でわかる位、店の生活は身に泌みてゐる女店員さん、玩具賣場のレヂスターを預かつてゐる木下さんだ。

「案外、眞面目なのね」

「だからさ。とてもチャツカリなのよ」

と、手頸まで來る制服の兩袖をまくり上げて、汗を拭いたのは、ポチャポチャとした顏に生毛の浮いてゐるのと、珠子といふ名前から「タマチャン」で通つてゐる洋品部のレヂさんで、入つて漸く半年の、女店員の雜つ子。

「あたしの賣場に、靴下の底寄がゐるでせう。あれをウンと買ひたいから、あたしの帖面をけせつていふのよ」

と、木下さんに眩へた。

「誰がさ」

「あの男面がよ。買ひ占めて、友だちに倍に賣るんだつて」

「へゑ、いゝ頭腦ね」

「あたし、眼ですつて斷つたらちやア仕方がない　つて、十圓札を出して五圓だけ買つたわ」

「感心に持つてることは持つてるのね」

「それもいゝけどさ。十圓札を出すのに、さも勿體ぶつて、あたしに見せびらかすみたいにするんでしよ。あたしも癪に觸つたから、あたしたちの仲間にだつて、貯金を五百圓して二十圓や三十圓いつだつて持つてる人がゐますよ――つて、さういつてやつたのよ」

「よしなさいよ」

と、木下さんが眉をひそめたのは、自分のことなのだ（續く）

◆ハツプス摘み募集

△摘み始め八月廿三日頃
△今年は二ケ所の契約が出來ましたから期間は永くあります
△ハツプスの出來は非常に良く皆樣の御期待に副ふ事が出來ます
△人數に限りがありますから最寄の申込所に早く申込下さい
△現在申込を頂いて居る皆々樣は期日に遲ひなく御出下さい

▲人員募集代理人
晩市西ブロードウエー三〇八四　ベエビユー六七一七
岡野福藏

▲申込所
晩市バウエル街西村重太郎商店
西第一街一四八、フエヤモント五九四九アル澤寅吉
メーン街二〇六、シーモア一一九二アル西本幸吉
ミツション宮川彦四郎、友光治一
ヘネー、ハモンド岡橋增藏、辻古傳司、田中壯七、
ウポーノツク、ラスキン田原豐、三木米藏
ウエストミンスター津村長之助、福水權平
△追て出發及場所は紙上で御知らせします

日本郵船 C.P.R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱

米精製糖雜貨洋食料
新西院市
西口商店
電話壹六壹一一八八五
住宅九〇九X

ペーント釣道具
其他金物類一切
晩市メーン街二〇六
大勉強　ビーシー金物店
電話　ダグラス五五三六

支那事變寫眞全輯上　一、五〇　送り
戰爭之橫顏　林勇雄著　一、二五　送り一五
ドイツ愛國物語　池田宣政著　六五　送り一〇
イタリー愛國物語　久留島武彥著　六五　送り一〇
日米作法の常識　中河順覺著　二、八〇　送り二〇
北支那戰線
内田書籍店
電話シー四二三〇
347 Powell Street, Vancouver, B. C.
S. UCHIDA

ロンドン　ドライ　ジン
一杯の　シルバー　フイズ
は陶酔と活力を生む！
ポケット入の新罐に御注意
十二オンス　九十仙
廿五オンス　一弗七十五仙
四十オンス　二弗六十仙
此の廣告は州政府又は酒類管理局から發表したのではありません

驚異的
新タイヤ現る
スキツドの危險が半減される
ドライ道路は勿論だが
ウエツト・ロードでは特に安全
而も値段が違はないとすれば！
是非一度御來店御覽下さい
日本オートサプライ
晩市ゴーア街及アレキサンダー街角

カステラ
カフイー
晩市バウエル街三九二
住よし

ソーダスト
薪炭
電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします
パウエル製材
薪炭會社
バウエル街一三五五
電話ハイ四五六七四五六八

告
皆樣の住宅を安全に建直した上に見違へる程美しくするにはジョン・メンヴエール製になるアスベスト耐火保證の壁板並びに屋根の特製品をお用ひ下さい（一種のコンクリート）
最初より敷金をとらず政府家屋復興法に基き二ケ年で支拂ふ事が出來ます
皆樣の御便利の爲め見本一切を左の事務所に取揃へてあります故御一覽の上如何樣な御相談にも應じます
ホーム・オーナー・インプルーブメント會社
グランビル街二〇四六　電話シーモア二〇一六
日本人代理　竹本光男
ゴーア街一二八　電話ダグラス四七九三R

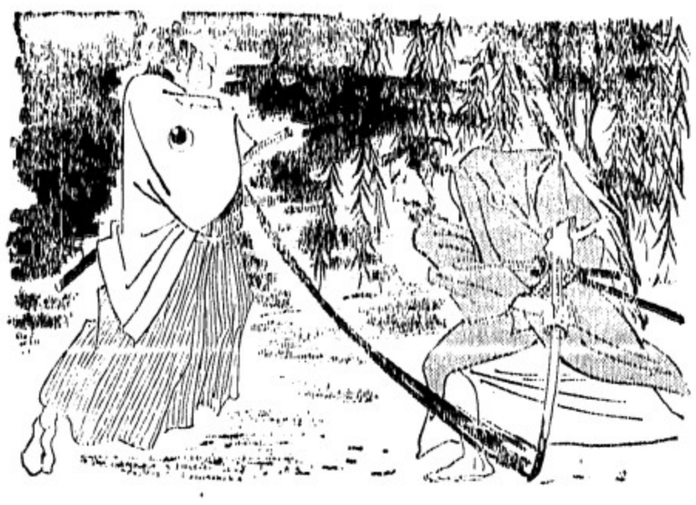
VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.
紙の御用は當會社へ
包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレツトペーパー、其他ペーパー類一切
ククリ糸、カザリ糸、文房具種々卸賣
ツター街一六〇
晩香坡パシフイツク・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話　本社ツリニチー六二二一　自宅シー五三四一エキス

這へば起たせる力！
立てば歩ませるこの力！
小兒体質改造劑　慈童　五十仙　一弗　二弗
弱い子を強く！！
強い子をより健やかに！！
小兒科泰斗　中村博士の御批判を承はりました
慈童はその成分が芳香エレキシール、ヨードタンニン、グリセロ、燐酸鹽、カルシユーム、乳酸を主とせるもので之等は小兒發育、新陳代謝機能並に体質改良の上に於いて重大な作用を營むものであるから腺病質兒、神經質兒等は勿論、一般小兒に日常服用せしめてその効果の大いに見るべきものがある
晩市バウエル街三九〇　電話シー三八三一
各種カメラ、附屬品、材料
現像、燒付、引伸
近藤特許賣藥店
O KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

祖國の味覺
特約販賣店
古屋商店
萬
キツコーマン醤油
最も多數の御愛用者をもつキツコーマン
日本で

聖剣千葉周作

坂東太郎作
久保田清春畫



士橋を渡らうとした時に、ツカ〳〵っと近寄つた大島剛蔵

「千葉周作てッ」と撃ち掛けた。立止つて振向いた所を抜き討に切り込んだ。其二つと思ひやや、ヒラリ体が躱つたと思ふと、大島は遠間ふへ投げ飛ばされた。

「無礼者め、身共は千葉周作ではない、番町の齋藤弾九郎や人違ひをいたすな」大喝して寄らば斬らんと身構へる。投げ飛ばされた大島剛蔵怒いた、てつきり千葉周作と思つたのが、人違ひで人もあらうに、その常時刻かしい人なんだらう、無法しく、江戸の三剣士の一人と謳はれ、番町に道場のあつた齋藤弾九郎であつたから、大変大騒ぎ。

大「どうも間ないぶをん、ふ前千葉を知つてゐるのか」

ゐん「知りませぬよ、知らぬいけれども、次の高い、いつも月星の紋付を着てゐるさうだと」

大「月星か……さうか、月星は千葉の紋だからな、それを早く聞いて宜かつた、何しろ一杯飲ませろ」

ゐん「確かりおしなさいよ」

それ以来大島剛蔵は、女の獄心を賞はうため、毎夜のやうに玉ケ池の附近を徘徊して、千葉を狙つて居りましたが、少しも周作の姿を見ない。見ない道理です、この時は千葉先生は水戸へ行つてゐて留守であつたのです。それを知らないから大島は毎日毎夜のやうに狙つてゐる。

大「千葉の所まで居けて行つて切付けた所が人違ひよ」

ゐん「アレッ……」

大「番町の齋藤弾九郎といふ大剣士に切付けてしまつた」

ゐん「何といふことだらう、おやナ千葉といふことは突き止めなかつたのかい」

大「でつきりさうだと察して切付けた所が人違ひで、大地へ投げ付けられて、酷い目に逢つた」

ゐん「その時に受けた傷かい」

……マナ何といふ前さんは疎

大「どうも間ないぶをん、ふ前千葉を知つてゐるのか」

ゐん「知りませぬよ、知らぬいけれども、次の高い、いつも月星の紋付を着てゐるさうだと」

大「月星か……さうか、月星は千葉の紋だからな、それを早く聞いて宜かつた、何しろ一杯飲ませろ」

ゐん「確かりおしなさいよ」

それ以来大島剛蔵は、女の獄心を賞はうため、毎夜のやうに玉ケ池の附近を徘徊して、千葉を狙つて居りましたが、少しも周作の姿を見ない。見ない道理です、この時は千葉先生は水戸へ行つてゐて留守であつたのです。それを知らないから大島は毎日毎夜のやうに狙つてゐる。

ある夜の事、帰川へ行かうと三田の剣摩家の邸の手前まで来りますると、向ふから供を一人連れた立派な武士、すれ違ひざまに剛蔵が供の持つてゐる提灯を見ると月星の紋、つと足を停めて、ツッとその武士を見ると次の高い筋骨逞しい男、

大「ちよつとふぶをん申す」武士は足を停めて、

武「何か御用でござるか」

大「失礼ながら御身は剛田の千葉先生ではござらぬか」

武「されば、先生といはれる程の者ではござらぬが如何に剛田の千葉でござる」

大「千葉剛蔵に相違ござらぬな」

千「如何にも……」といふ言葉の切れぬ内に、サッと抜き討に切付けたのが右の方から袈裟下へかけて唯一刀「アーッ」といふと血煙立つて倒れた。供の仲間は「人殺しだぞーッ」と呼ばはりながら逃げて行く、得意気に笑つた大島は、血を拭つた刀を鞘に納めた。

時に向ふから御用とした提灯を下げて四五人の男が話ながら来る。大島は驚いて暗の中へ姿を消してしまひました。

巻煙草は
シャンテクラー
シガレット紙を
紙質が軟く　薄く
糊が充分に付いてる
自動式紙が出て来る
製式ブックが
僅か五仙

◇ソーダスト　取次
薪　晶コード　▲ドライアー一等　六弗五十仙
▲ファースラブ　一コード四弗五十仙
◎ミール　薪
△インサイドファー　一コード　五弗五十仙
△エッチング同　三弗五十仙
ローヤルフューエル
電話ハイランド一八〇七　森
Royal Fuel (Wood&Coal)

排日對應資金
寄附者芳名
（加奈陀日本人會發表）

▲五弗　百二十二弗（クインスボロー昭和會扱）日△十弗宛　山下貞、田中時一△七弗　田井中米太郎△五弗宛　細野一二、長谷川長太郎、土田末次郎、吉野久太郎、大西榮二郎、上田米蔵、河原剛二、池上作太郎△三弗宛　田原登、池上三次郎池上三男、藤原保雄、織田鋼太郎、橋本太作、藤本平三郎、太田藤一、中島勝治、對田光吉△二弗宛　赤澤悟、大森豊吉、中原代三次、中村ツル、田中初治郎△一弗宛　北川常喜、宮川源太郎、横田才蔵、藤本藤蔵、藤原喜太郎、山村光三、永田啓太、岩本荒吉、小杉榮三郎、市川岩太郎、藤野佐吉、山村捨吉、橋本又作、原田順喜、馬場ハル

▲六十三弗（ノースヤリアノ中田已之助氏扱）日△五弗　中田已之助△四弗宛　上山菊次郎、川崎榮蔵△三弗宛　上山恒雄、中田克己、濱力松、野田角兵衛、中原市之助、堂前久次郎△二弗宛　向井卯之助、川崎健次、山崎磯吉、大原佐次郎、中日岩松、濱佐一川崎武雄、山崎忠雄、山崎武雄、一岩義夫、一岩政次、原口芳太郎、原田政信、粕谷健蔵、前田吉太郎、野田美佐穂

▲十弗　朝日グラーデ

最新型　タイプライター
學生用並にポンイス用
小型　四十五弗
ストリムライン　六十弗
ナンバーワン　七十五弗
ノイズレス　八十弗
極く僅かの月賦拂でも素支ありません
レミングトン會社
代理店　大陸日報印刷部
電話ダグラス五五三三

B.C. WOOD & COAL CO.
割薪値段
インサイド　ファー　一コード　七、〇〇
同　半　同　三、七〇五
同二等品　一コード　六、〇〇
同　半　三、二〇五
同三等品　一コード　五、〇〇
同　半　二、七〇五
ヒーター　ブロック　一コード　五、五〇〇
半同　三、〇〇〇
ファー　スラブ　一コード　四、五〇〇
半同　二、五〇〇
御電話下されば早速お屆けします
ウッドランド街埠頭
ビーシー薪炭
電話ハイランド九一五
夜間ハイ四四一三アール

日本行汽船切符直接販賣
晩市パウエル街三一六（ライオンルーム二號室）
移民宣手續再渡航證明
妻子及使用人手寄手續
諸願屆代書一般代理業
竹内事務所　竹内　藤吉
電話シー一二二四　自宅ハイ二九一三エル

◇ビルダー　サプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
尚住宅、鶏小屋、バーン等の請負を専門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば遠近拘らず早速セールスマン出張の上見積値段運搬其他萬般御相談に應じます
ビーシー州ボート（ネーツランク・タウンラインロード角）
電話（ヤード　ネ一七九　ミル　同一三五エル）
（自宅　同　六八エル）
フアンリッヂ製材會
瀧本與次郎

現像燒付
誠心誠意
病弱より健康への一筋道
『眞の健康』は臍下丹田の力を養ふこと
◎指導考もいらない、短時間でしかも老人小供にも手輕に行はれ奏効確實の方法こそは新時代の寵兒
〔自力健康器〕の御使用であります
健康器から發する美妙な音響に心耳を澄ましながら簡單な呼吸法を行ふだけで日一日と健康への道を進みます
中山醫、ダモラバール脱毛劑、スマイル、ポンホリン、シツカロール、トモサン錠、アベチン錠等多量入荷
イーストマン・コダツク
フイルム　現像燒付迅速美麗
一弗廿五仙以上
晩香坡市パウエル街二四九　電話シーモア四八八四
誠心堂
249 Towell Street　Vancouver, B.C.

晩香坡市パウエル街三一五
昭和洋
晩香坡市パウエル街三一六
昭和洋
晩香坡市パウエル街三一六
先祖傳來
名灸骨接筋違
男女諸病一切及び慢性胃腸病、婦人病、つわり並に子供のかんの灸
晩市プリンセス街二四一
電話ハイランド三〇四二エル
鎌倉
晩香坡市ゴーア街三二九
加奈陀日本人會
電話ツリニチー七二
Canadian Japanese Ass'n
329 Gore Ave., Vancouver
東洋商業會社
P.O. Box 46,
Port Essington, B.C.
大橋松次郎
雜貨食料品
漁船用具一切
ポートエシングトン郵函三一
岸本商店
P.O. Box 31,
Port Essington, B.C.
雜貨食料品
前川魚肉店
バウエル街參參參
電話ドグ三八七
同　三八六
住宅ドグ四七八七アール
こぼまか製造販賣

ブリキ細工
プラマー仕事
バウエル街四五七
西畑ブリキ工場
電話ハイ四二六
惣菜料理うどん、そば、天ぷら、丼物
開店前一切
バウエル街二五八
現代的料亭
つばめ
電話ツリニチー五六一
朝早くからお仕度が出來て居ります
簡易食堂
バウエル街三五〇
一富美
電話シー一二二五
鍋燒うどん、そば、丼物一切出前いたします
バウエル街二五〇
天狗
電話シー三五三八
ちり鍋、すき燒
ゴーア街一二八
玉川
電話ダグ四七九三アール
御料理
日の丸
バウエル街二六六
電話シーモア三〇七九
會席御料理
バウエル街參六二
金太郎
電話シー二〇〇三
御料理すし其他
林家
バウエル街三六二
電話ツリニチー三七〇〇
晩市ゴーア一三〇
樂々
電話ダグ二七〇六
御會食に
御招宴に
ぜひどうぞ
富士

大工一道具切
晩市パウエル街三六八
秋山金物店
電話ドグラス二三七
御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します、洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘ず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ダグラス五五三二
住宅西第七〇街一一九八
自宅電マーボール六〇七エル
シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
キャンビー街二三九九
電話フエヤ四〇三二エル
和洋御菓子
晩市パウエル街二三五
横山菓子店
電話シー六九四一
◆魚類
◆肉類
◆青物類
◆カマボコ
◆和洋食料品
バウエル街二六二
茶木魚店
電話ダグラス五五四二

◎新荷到着
御馳走の御用はヒ當店で
バウエル街三五三　電話ツリニチー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アール
スター魚肉店
晩香坡市パウエル街
男女着類一切
澁谷商店
電話ダグラス5525
男女子供靴一切
晩市パウエル街三八八
電話シーモア八六一九
加藤靴店
住宅　東カドバ街七九一　電話ハイランド九二七六
和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五
荷物運搬は凡て賃切勉強で好評な
晩市パウエル街四六三
運送社へ
電話ハイ一五六六
●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は皆様のお口に合ふやう
美味に調理　値段は大々的勉強
晩市パウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

御藥と大正堂
榮養の良いか悪いか
ごこで見分ける？
愛兒を見直して下さい
これまでの身長と胸圍の
比較だけでは當にならぬ
強壯劑　ポリタミン
ミカドツランスファー　電話ステプストン二
バウエル街三〇一
大正堂
電話ダグラス五五

皇軍勇士接待の支那婦人
と上海の看板風景

事變から一年の上海＝立看板微笑

【上海にて M生】事變一周年を迎へたこゝ上海の日本人街は日增しに活況を呈し、けふこの頃では事變前より人口も殖えた街を往來する人の服裝にも至つて自由闊達味を加へ、勇ましく明るい笑顔のものが、わつ音しても戰爭をつゞけてゐる、心一度前線の將士の身に思ひをはせるとき、たゞ感謝の念がこみあげて來る——

洋服地の心配ご無用
鯨から幾らでも提供
清水博士の研究完成

「東京通信」皮は牛皮、肉は牛の製作が肉の代用品にと一躍代用品時代の上者に迎えられつつあつた鯨が今度こそ鯨は全身ずつたく活てるこゝに鯨は全身ずつたく活てるはその外皮を軽して外被用衣服ところ有り非常時日本の洋服を、更に近く内皮からは洋服地なるに至つた

完成　されるやうになり

この研究は東京工大教授清水博士によつて成されたもので、まづ外皮をクローム鞣で柔かに軟してカッチングによつて毛はたゝせて從來牛皮又は羊皮によつて製作されてゐた飛行服、防寒用コート、ジャンパーの代用に成功、更に研究は一歩進められて内皮より繊維を抽出するに成功を見んとし、この完成は十月ごろ見られるものと期待される

この繊維の抽出によつて羊毛靴になやむ洋服地の

製作　に一大新天地が拓けるわけで、現在外皮軍衣服に使用してゐる外皮に鯨一頭七百枚にはがされるといふから七千羊方尺の外被用衣服地が得られる、これを一年の捕獲三千頭の鯨からは尤に二千百萬平方尺の服地が得られるわけである、又繊維による洋服地の方も略同等のものが製作されることが明かとなつたので、内外皮による代用衣服の製造は莫大なものとなり鯨の皮によるのみで「衣」の不自由は完全に解消されることとならう

尖端・わらぢ隊
農林學校生徒の駒下駄部隊

【東京通信】國策線を行く下駄履きのお次は昔懐しい草鞋がけ——市立四谷商業學校では七月十七日月例の强行徒歩行軍に際して一、二年生徒百八十名に草鞋履きを敢行、全生徒は草鞋で踏みしめながら鐘糸堀—國府臺—松戸—金町—龜有—北千住間八里のコースを突破した

この大量の草鞋集めが一苦勞で桑原校長自ら池上方面を駈け廻つてやつと一足十錢で取りまとめ、生徒に半額で交付したが生れて始めて實物の草鞋を見る樣な都會育ちの全生徒には出發前夜履き方の速成講習といふ騒ぎ

此の日早朝錦糸堀城東電車終點に明治時代の書生さん宜しくの姿で集合した生徒の覺束ない履き方を見かねて通りがかりのお百姓さんがしつかりと紐を締め直してやる明朗風景だ

同校は夜學なので生徒も運動不足勝ち故體位向上を重視してゐます、蓋し草鞋履きは帝都最初の決行でせう

と校長先生大自慢、ゆく〳〵草鞋は生徒の手で作らせるところまで進めるといふ

◇

【横濱通信】下駄は駒下駄とし質素にして形狀奇異に亘らざる事、緒は華美に亘らざる地味なものを用ふべし

これは資源愛護の國策の線に沿つて七月十八日靴から駒下駄へ轉向した吉田島農林校生徒の駒下駄部隊の心得である、この心得厳守のため、全生徒を檢閲したが二、三を除く全部が無事合格したので各教諭は合格の焼印押しに汗だくとなつてゐた

尚同校では農業實習にはいてゐたゴム足袋を廢止、草鞋を使用する事となり近く村のお

愛兒よ死んでも父を怨むな！
切々勇士が綴る父性愛

【東京通信】品川區大井金子町大井署巡査大竹清八君は過般○○部隊上等兵として應召入隊したが、去る十日留宅に殘した長女和子（ォちゃんの容態が急變、妻としさん（ニた）は「留守中に萬一の事があつては……」と「カズコキトク」の電報を打つたところが大竹君の返電は「ワカツタ、アトサシラスナ」とあり聞もなく和子ちゃんはお母さんに守られて淋しく此の世を立つて了つた、十一日になつてやつと手紙が屆いたがその文面は、此の手紙の着く頃は、じさ和子かとも思ひますが、一應よろしくお願ひいたします、私事にて歸京するのは、援け下さる皆々樣又國に對して申譯ありませんが又お前一人の留守中の出來事としては、餘りの重荷かと思ひますが、新聞を見ると他にもたゞもが以上の苦痛に堪へ忍んで、出來得るだけの事を盡す樣お願ひいたします例令私が歸らず、其儘死すとも、和子は出征中の私をうらむ事はないと思ひます、唯父として在宅中何事も盡す事なくそれだけの心のこりなれど今となつては唯申譯も出來ず出來る丈の看護をしそれで閉ぢる事が出來なかつたら、仕方がありません、其のために他の者の身體を害ふ事のない樣たのむ何事も私の不德のいたすところ、幾重にもおわびいたします、署員の方々近隣の皆樣にも申譯ありません、お前からお願がせした事をおわび申し上げて呉れ、又病氣中の子供の事はくれぐれもたのむ（原文のまゝ）

此の日早朝錦糸堀城東電車終點に明治時代の書生さん宜しくの姿で集合した生徒の覺束ない履き方を見かねて通りがかりのお百姓さんがしつかりと紐を締め直してやる明朗風景だ

同校は夜學なので生徒も運動不足勝ち故體位向上を重視してゐます、蓋し草鞋履きは帝都最初の決行でせう

と校長先生大自慢、ゆく〳〵草鞋は生徒の手で作らせるところまで進めるといふ

◇

【横濱通信】下駄は駒下駄とし質素にして形狀奇異に亘らざる事、緒は華美に亘らざる地味なものを用ふべし

これは資源愛護の國策の線に沿つて七月十八日靴から駒下駄へ轉向した吉田島農林校生徒の駒下駄部隊の心得である、この心得厳守のため、全生徒を檢閲したが二、三を除く全部が無事合格したので各教諭は合格の焼印押しに汗だくとなつてゐた

日本は偉い
學生代表が感心
けふ滿鮮へ旅立つ

【神戸四日】日米學生會議に出席したアメリカ男女學生リードカレージ、シヨルツ女史以下五十名は四日正午神戸出帆の吉林丸で滿鮮視察の途に就いた、シヨルツ女史は日本訪問の印象を左の如く語る

大阪その他の各都市を訪問し痛感した事は日本は何等の不安氣もなく商工業等旺盛を極めてゐる事で歐洲大戰當時歐洲各國が經驗したやうなヒステリックな社會情勢は何處にも見られませんでした、私たちは之によつて日本が如何に支那事變に深い決意を以て臨んでゐるかを知ると共に非常に心强く感じました、之は單に私の意見でなく學生全部が強しく印象づけられた點です

尚一行は滿鮮に約二週間滯在再び日本に引返す豫定である

東京で愛國花火大會
◇…白衣の勇士慰む

【東京通信】繚亂、夜空を焦す大江戸の風物、兩國の川開きの花火は今年は時局柄地元の料理屋さん達の遊處で中止となつたが、市電では折角準備された鍵屋・玉屋の勞苦を惜んでその大江戸趣味を戰時下に衣替へ七月廿八日夜、七時から所も後樂園スタヂアムに白衣の勇士達一千餘名を招待、愛國花火大會、として大々的に擧行した、戰線を偲ばせる、東京奠、や皇軍大捷、漢口大進軍の長き三十間に餘る大仕掛なもあり、陸の川開きだつた

八面雜俎

◇…來る十五日の夜、當地職業野球團メープルリーフ軍は桑港のシールス軍を迎へて壮絶な試合をするそうだ。

MORIOKA OUTFOUGHT BY SMALL MONTANA

New York-Katsumi Morioka was outboxed and outpunched in 15-rounds by Small Montana of the Philippines, former claimant to the world flyweight title, last last night in first of an elimination series to determine successor to crown forfeited by Benny Lynch.

Fast left jabs met Morioka in the opening round and in the fifth, the 111 pound Montana swung a hard right to the 109 1-4 pound Richmond-born boxer. The blow weakened the Japanese fighter.

Morioka tried a comeback in the teath and landed a half dozen punches to Montana's body but another hard right stopped him. Katsumi, sad to say, was not in the same class as his rival.

A New Vocabulary

When the Japanese forces around Shanghai were struggling forward through a creek-intersected area, the word "creek" found its place daily in the headlines of the newspapers. Gradually it became another of the new expressions born of the war. Today, a "creek" may mean anything from a tiny rivulet to a flood. Rivulet or flood could be used more correctly, but fashion decrees that "creek" be used. Incidentally, the word "creek" was practically non-existent in the vocabulary of the ordinary Japanese until the beginning of the current hostilities.

When the Japanese forces first reached the Shanghai front, they were forced to carry out landing operations against the Chinese at many points. A landing operation in Japanese military parlance is "teki-zan jooriku." Literally translated, this phrase means "landing before the enemy," or making a landing in the face of enemy fire. The expression has been bodily lifted out of military language and introduced into ordinary conversational Japanese.

Hence, when a suitor proceeds to the home of his lady-love to ask her parents for their daughter's hand in marriage, he is carrying out a "teki-zen jooriku" operation. The inference, of course, is that he is on the verge of a "do or die" act.

Or, if the suitor does not believe that a frontal attack would be strategic, he will resort to "guerilla-sen" or guerilla tactics. By the latter method, he strives to wear down the resistance of the parents by round-about and harassing methods. Students are sometimes heard to use "tekizen jooriku" when referring to an examination which they must take.

Now, if a friend of the suitor sees that his companion is not getting ahead as he should in his efforts to obtain the lady's hand, he will act as a "tokusen-tai". The word "tokusen-tai" was also born since the beginning of the current hostilities due to reports, true or false, that a special body of picked troops usually stood guard behind the Chinese front lines in order to present unwarranted retreat.

Thus, the friend acting as a "tokusen-tai" would spur the suitor on to victory and prevent him from becoming discouraged and to retreat from his original purpose. It is often that a youth is seen urging another to do some daring stunt. He is being a "tokusen-tai." The meaning of the word here, however, is somewhat changed. As a war term, "tokusen-tai" carries the inference of a threat, but in ordinary conversation, this is not so.

(To Be Continued)

Tairiku English Section Published Thrice Weekly

The *Tairiku Nippo* English section is published three times a week, on Tuesday, Thursday and Saturday. News must be in our hands on the day previous to publication and not later than 2 o'clock.

Letters to the editor and other contributions are welcomed but will not be published unless they are accompanied by the writer's name and address. Pen-names or intials will be used upon request.

Masuda Joined Asahis In 1933

Masao Masuda is the full honest name of the good-looking gentleman pictured above, but as nobody would know just who was meant, we add that he's better known as "Mousie."

Masuda who catches for the Asahis is a product of the Japanese Baseball League having played with the Mikados until he joined the Burrard League's leading team in 1933.

For four years he guarded the outfield for Asahis, then when Reggie Yasui retired this season, Mousie was given the difficult task of backstopping and nipping would-be base-stealers.

Although Mousie followed Yasui, who was acknowledged to be one of the finest receivers hereabouts, Asahis did not suffer from the change.

In 21 games Masuda has an average of .271 at bat and is credited with nine stolen bases—a record that should aid Asahis when they enter the Burrard League championship playoffs soon, and also against Fife Nippons on Labor Day in the second and third games of the international series.

Asahis Play Tonight

A postponed game with Canadian White Pine will be played tonight at Powell ground from 6 p.m. by Asahis.

Engagement Announced

The engagement of Miss Hatsuharu Hashimoto, eldest daughter of Mr. and Mrs. Kichijiro Hashimoto, of Steveston, to Mr. Kakutaro Okura was announced befofre a group of friends and relatives last Sunday at the Fuji.

Terrors Get Another Try

	P.	W.	L.	Pct.
All-Stars	4	3	1	.750
Panthers	3	2	1	.666
Trotters	2	1	1	.500
Terrors	3	1	2	.333
Dynamos	4	1	3	.250

Chichibu Terrors will be given a chance to oppose Meiro Globe-trotters next Sunday from 6 p.m. at Powell ground.

The decision, made at Gakuyukai softball league meeting held last Tuesday for the express purpose of considering the defaults committed by the Terrors and Panthers, yet contains another clause which acknowledges the Koki default should the Globe-trotters win the above tilt.

The clause is to offset the handicap imposed upon Meiros when virtually they would be in a position to play the final game with Shisei All-stars, tied at first place, if rules regarding defaults had been enforced.

But should All-stars lose, second-place Panthers will also be given a break, since that would disqualify the former from competing for the championship while the Koki entry still has a chance to capture honors.

Two Veterans Attend Meet

Yasuzo Shoji and Saburo Shinobu are representing the Japanese branch at the general meeting of War Veterans association being held at Hotel Vancouver today and continuing till Saturday.

Some 650 branch-representatives from all parts of British Columbia are attending.

Harry Nakayama Visits

Kazuma Harry Nakayama, son of Mr. and Mrs. Giichi Nakayama, who is studying at the Waseda University in Tokio, is spending his summer vacation in Vancouver. He is expected to return to Japan in September.

TENNIS TOURNAMENT SUN.: DRAW IS LISTED

First round matches of the Nippon Tennis Club championships were drawn Tuesday night by a committee headed by Secretary T. Takenaka. The tournament will get under way on Sunday morning, August 7, with semis and finals set for August 14. Girls will also take part in a tournament.

Instead of dividing the players into "A" and "B" divisions, the committee decided to arrange consolation matches for those knocked out in the first and second rounds. In this way beginners would receive more benefit from the tourney, it was felt.

The club will hold a supper honoring Shuichi Kusaka this Sunday at the New Pier Cafe, jointly with the first gathering of its members this season. The tourney fee, which is 35 cents per entry, includes supper.

The draw follows:

Upper Bracket: T. Iwasaki, bye; Hagino-Takenaka; Shimotakahara-M. Matsui; Mori-Akiyama; Nabata-Kenno; S. Kondo-Tokunaga; Kitamura-Ide; Sanmiya-Hiral; J. Tanaka-Matsubayashi; T. Saiga-Y. Matsui.

Lower Bracket: S. Yasui-S. Kusaka; Hoshino-B. Yasui; Nose-Miyanishi; Y. Iwasaki-Yamada; Miura - Terakawa; Yoshida-Nomoto; Oikawa-Kinoshita; Uyesugi-Sasaki.

Former Asahi Hurler Hurt

Ken Nakanishi, former pitcher for the Vancouver Asahis, suffered a leg injury when the Japanese forces captured Hsuchow, according to word received here by friends. He is on the road to recovery at the Tientsin hospital, it was reported.

Giants Favored To Win

Asahi Giants are favored over Asahi Seconds and the Japanese Baseball League curtain is expected to be drawn on Sunday with the Ko Ishii Cup once more in the powerful arms of the Rosie Okuda-managed team.

Perhaps the strength of the Seconds should not be so easily dismissed, but with Giants rolling along at an unbeatable clip, a team that finished third or fourth can hardly hope to be more than a momentary obstacle.

The Giants have power in the field and at the plate and nothing would please the fans greater, than an upsetting victory for the Seconds. Then, the chief cup contenders would be forced to meet Steveston Fujis again—which means another hectic weekend scrap.

Seconds, the under-dogs, might be able to do it. The spectators will be behind the fighting team.

Kerosene From Bean Oil

OSAKA—After many years of experimentation, Dr. Saburo Kumagai, professor of the engineering faculty of Osaka Imperial University, discovered a process for extracting kerosene from bean oil, one of the many by-products of soya beans.

The manufacture of kerosene from bean oil is cheap, as 60 per cent of the world's soya bean crop is produced in Manchuria.

The commercialization of the product will economize the consumption of mineral oil by 100,000,000 yen annually.

Three years ago, Dr. Kumagai conducted experiments for the extraction of kerosene from bean oil while teaching at the Port Arthur Engineering College in the Kwantung territory.

Japan Seeks Whaling Title

TOKIO—Bent on capturing the world's whaling championship, the Japanese whaling companies reportedly will augment their fleets to the Antarctic waters with the objective of catching 10,000 whales and securing 20,000 tons of whale oil.

Last year, the Japan Marine Products Company sent two mother and 13 whaling ships and the Taiyo Company two mother ships and 17 ships, but this year, starting September, the Japan Marine Products Company will augment its fleet with the addition of a new mother ship, a 20,000 ton vessel, and 8 ships, and the Kyokuto Company will enter the field with its fleet composed of the newly-constructed mother ship, the 22,000-ton Kyokuyo Maru, and nine whaling ships.

In addition to the whaling ships, 10 refrigerating ships will be sent to the whaling grounds for cold storaging more than 1000 tons of whale meat and transporting more than 300 tons of whale skin.

The Japanese whaling companies last year caught 5,500 whales, yielding 79,000 tons of whale oil.

Rev. Tanaka Is Y.P.C.C. Retreat Speaker

Rev. Tanaka, a well-known clergyman, of Wapato, will be the guest speaker and discussion leader at the retreat to be held under the sponsorship of the B.C. Y.P.C.C. at West Vancouver this coming week-end.

Mr. Tanaka is a popular figure among young people and keen interest awaits his visit here. He will be accompanied by his wife, who is an accomplished vocalist with a pleasing contralto voice.

The program oulined for Saturday is designed to prepare leaders for the coming conference in November. Discussion leaders will be given assistance in organizing the materials assigned to them and are expected to come with such ideas as will further co-operation and mutual enlightenment.

Those attending will leave on the 1.30 p.m. ferry, returning about 8.30 p.m. Supper will be supplied at an approximate cost of 20 cents.

The agenda for Sunday features a talk by the guest speaker and all those connected with the Y.P.C.C. are advised to attend. The program for the day is as follows:

11.30-12.15 p.m.—Morning Worship to be conducted by Miss Hisae Hirano.
12.30-1.30 p.m.—Lunch.
1.45-2.45 p.m.—Talk by Rev. Tanaka.
2.50-3.50 p.m.—General Discussion on topic of current interest.
5.00-6.00 p.m.—Supper.

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.　PHONES: SEY. 1185 SEY. 7935

紙はり
長年の經驗を以て美しく完全に塗り理め結度强き糊を用ひ凡て調和よく完全に責任を以て安價に致します

結婚式用日本着物お貸します
御婚礼ベール、髮飾等は無料でサービス

花嫁様の御支度
オイルパーマネントウエーブ美容術
結婚式用髮飾及ベール無料で貸します

御結婚式ベール及髮飾無料貸ます
長髮、短髮パーマネントウエーブ
儀式用振袖あり

クラウン生命保險會社